

県立広島大学教員活動情報

所属学部等	保健福祉学部	コミュニケーション障害学科	専攻	
職氏名	講師	小澤 由嗣		
専門分野	言語聴覚療法学	コミュニケーション障害	運動障害性構音障害	リハビリテーション

1. 教育活動 (平成19年度)

(1)担当科目(学部)	発声発語系障害学概論	発声発語系障害学演習	発声発語系障害学演習	発達系障害学演習
	臨床実習	卒業研究	コミュニケーション障害学概論	構音障害特論
(大学院)	コミュニケーション科学研究法			
(2)教育関係特記事項	重点研究事業 高等教育推進部門の助成を受けて、保健福祉専門職を志す学生のコミュニケーション能力育成にかかる課題と支援方法の検討を行った。本研究は18年度からの継続事業であり、現代GP申請の基礎研究を兼ねたものである。現代GP「ヘルプサポーターマインドの発達支援」の委員として、プログラムの計画立案、実施を担当した。			

2. 研究活動 (平成17～19年度)

(1)論文等	本間緑ほか、「音声から話者の気持ちを理解する脳機構」、『音声言語医学』第48巻1号, 9-18	平成19年1月
	長谷川純ほか、「言語聴覚士学生を対象としたアサーション・トレーニングの効果」、『人間と科学』、第8巻1号, 57-66	平成20年3月
	小山美恵ほか、「言語聴覚士を目指す学生の臨床実習経験」、『人間と科学』、第8巻1号, 67-77	平成20年3月
	小澤由嗣ほか、「脊髄小脳変性症による失調性構音障害患者における交互反復運動速度低下要因の検討」、『人間と科学』、第8巻1号, 129-134	平成20年3月
(2)著書	「Communication Skills of Intention」, Imaizumi, S. Et al. Hituzi Shobo, p.175-189, 2007	平成19年2月
(3)学会発表等	「脳血管障害慢性期の脳波周波数帯域別マッピングの経過と臨床像の比較検討」、2005-5-26,第46回日本神経学会総会学会, 鹿児島	平成17年5月
	「脳血管障害慢性期における脳機能回復の検証」、2005-11-17,第6回広島保健福祉学会学術集会,三原	平成17年11月
	[保健福祉系学生のコミュニケーション能力の育成]、人間と科学8-1, 189	平成19年3月
(4)工業所有権等		
(5)外部資金採択状況	科学研究費補助金(代表)	2件
	科学研究費補助金(分担)	2件
	その他外部資金	3件
(6)研究関係特記事項	言語・コミュニケーション障害のうち、特に運動障害性構音障害の評価とリハビリテーション、心理社会的サポートに関する研究を進めた。また、重点研究事業の一環として、保健福祉系学生のコミュニケーション能力の課題を分析し、コミュニケーション能力の具体的育成方法について検討した。	

3. 地域貢献活動 (平成19年度)

(1)審議会等委員		
(2)公開講座等	脳をみるシンポジウム in 三原	シンポジスト H19.3.4
(3)地域貢献特記事項		

4. 大学運営活動 (平成19年度)

(1)学内委員等	学術誌編集委員会委員	オープンキャンパス実行委員会委員
	現代GPプログラム運営委員会委員	
(2)大学運営特記事項		

以上は、主要な活動について掲載しています。